

政策コメンテーター報告(第1回)【意見照会期間:2016年2月12日～2月22日】: 牛窪 恵 有限会社インフィニティ代表取締役

質問事項	選択式回答	記述式回答
<p style="text-align: center;">経済動向</p> <p>1</p> <p>2016年2月上旬から2月下旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2015年11月上旬から11月下旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示ししているのをご参照ください。</p>		<p>今年に入り、株価や原油価格の急落で、現場でも消費者の消費意欲が読めない。1月の全国百貨店売上高は前年比1.9%減の5309億円と2カ月ぶりにマイナスだったが、全国スーパー売上高は既存店ベースで前年比2.3%増となり3カ月ぶりに前年を上回った。百貨店が「暖冬の影響で落ち込んだ」とする冬物衣料がスーパーでは伸びており、消費者が安物買いに走ったせい、それともスーパーで衝動買いしたせいかは読めない。2月、多くの小売で間違いなく「春節」による外国人観光客の爆買い効果がプラスに働いたはずだが、国内消費者への取材では「春節のベア要求が期待ほどでなかった(自動車、電機業界等)」との声も多く、消費意欲は上がっていない。マイナス金利発動で「普通預金もマイナス金利になるのでは」と恐れる消費者は多いが、「ならば使おう」「投資しよう」とはならず家庭用金庫が売れるなど、実際はたんす預金増に留まっている。</p>
<p style="text-align: center;">2016年前半に取り組むべき課題</p> <p>2</p> <p>2016年前半において、記載した3つの課題に関し、特に強化・加速すべきとお考えになる取組について、具体的な推進方法や手法がありましたらご紹介下さい。</p> <p>また、これら3つには含まれないが、同様に重要だとお考えの課題がございましたら、その推進方法とあわせて具体的にご記載下さい。</p>		<p>声高に叫ばれる「人手不足」。日本商工会議所の調査(15年8月)では、全体の半数以上の企業が「人員不足」と回答。ただ不足人員の圧倒的多数は、若者(新卒)でもシニアでもなく、「一定キャリアのミドル人材」(67.9%)だった。</p> <p>今後、IT・AIの技術革新やシニア、女性活用でも補えない人手が「ミドル」だとすれば、中高年の「さらなる専門教育」と「流動性(転職)の確保」が肝だろう。その観点で、勤続しながら夜間、自宅でWEBを介して専門技能を磨ける「ネット通信教育」の充実は必須。あるいは、ハローワークで転職活動中の人々がどのような専門スキルを有するか、の詳細情報を全国で共有、転職者スキルと企業ニーズ(募集)の相対を一見できるようにして、不足部門の専門実践教育訓練をとくに促すなど、より需要・供給バランスが取れた人材流動を目指すのも有効と思われる。</p> <p>「地方移住・創生」では、香川県さぬき市のように市内の空き家を「移住体験ハウス」として活用したり、新潟県糸魚川市ほか複数の自治体を実施する「同窓会・助成金」のような制度も促して欲しい。後者は、現20代男女の9割が「いつかは(恋愛)結婚したい」と言いながら、「でも恋愛は面倒」と7割に恋人がいない現状を解消する一助となる。彼らは一見さんでなく「気の許せる(昔馴染みの)相手」を欲しており、就職だけでなく「結婚・出産も、いつかは地元・親元で果たしたい」と考えるから、同窓会での再会が地元(地方)での結婚・出産に繋がる可能性を十分期待できるからだ。</p> <p>その他、女性活躍推進では、保育園だけでなくぜひ早急に、国として「学童」の時間延長か別の仕組みを考えて欲しい。いまや学童の児童数は20年前の4倍以上、子供が小学校入学と同時に預け先に給する「小1の壁」に悩み、泣く泣く退職する女性も多いからだ。</p>